

機械学習による急性白血病の病型診断に関する研究

1. 研究の対象

2010年1月から2023年3月までの間、当院で初発または再発急性白血病の診療を受けた方。また同時期に悪性リンパ腫の診断で骨髄検査を受けた方。

2. 研究目的・方法・期間

近年、急性白血病は遺伝子異常をもとに治療法が選択されるようになりましたが、分子生物学手法による遺伝子異常の同定には検査から数日間を要しています。一方で機械学習を用いた画像解析ソフトウェアにより、多数の細胞の特徴を評価することが可能となりました。そこで、本研究では、2010年1月から2023年3月の間に急性白血病の診療を受けた方の骨髄や血液の塗沫標本を、画像解析ソフトウェアを用いて解析し、遺伝子異常に関連する特徴を明らかにすることで、診断後速やかに遺伝子異常を推定できる知見を得ることを目的とします。この知見により有効な治療薬を早期に選択でき、治療成績が改善することを期待しています。画像解析ソフトウェアが白血病細胞の無い状態を学習する対象として、同時期に当院で診療を受けた悪性リンパ腫の方の骨髄標本を使用します。

研究期間は学校長承認後から令和6年9月30日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：骨髄または末梢血の塗沫標本

情報：急性白血病の病型、遺伝子異常、骨髄検査の結果 等

(正常対照となる悪性リンパ腫の方は骨髄浸潤の有無の情報のみ利用します)

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

内科学（血液内科） 木村 文彦

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

資料 3

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校内科学講座（血液内科）

木村 文彦

TEL 04-2995-1511(代表) (内線：2372) (対応時間：平日 9 時～16 時)

研究責任者：

研究責任者の氏名：木村 文彦

診療科：防衛医科大学校病院血液内科

連絡先：埼玉県所沢市並木 3-2

TEL 04-2995-1511(代表)

分担研究者の氏名：田地 規朗

診療科：防衛医科大学校病院血液内科

連絡先：埼玉県所沢市並木 3-2

TEL 04-2995-1511(代表)